



なるせ保育園
保健だより
R6.7.26(金)
NO.8



本園で溶連菌感染症と診断されたお子さんが数名おります。

2～5日ほどの潜伏期を経た後の溶連菌の初期症状は、38～39℃以上の突然の発熱やのどの痛み(急性咽頭炎や扁桃炎)が中心です。また扁桃腺には白苔を伴うことも多くみられます。その後、身体や手足に粟粒大の赤い発疹や、舌に赤いつぶつぶができる「いちご舌」があらわれる猩紅熱(しょうこうねつ)と呼ばれる症状があらわれることもあります。また頭痛や腹痛、おう吐、首筋のリンパ節が腫れるなどの症状もみられる場合がありますが、一般的な風邪と違い、咳や鼻水の症状は出ないことが特徴です。気になる症状が見られた際には早めの病院受診をお願いいたします。



秋田県より、今夏における新型コロナウイルス感染症の感染拡大についての感染症対策のポイントが配信されましたのでお知らせします。

*現在本県において、**新型コロナウイルス感染症患者が増加**しています。基本的な感染対策と検査キット・解熱剤の準備等をお願いします。

新型コロナウイルス感染症

令和6年7月

この夏の感染症対策のポイント

！ 発熱等の症状がある場合は、必ず電話してから受診してください。

基本的な感染対策・体調管理

- ✓ 夏休みやお盆に帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、基本的な感染対策を心がけて体調を整えるようにしましょう。
- ✓ 通院・高齢者施設訪問時や混雑した電車・バス利用時は、マスクの着用など各自感染対策をお願いします。



※厚生労働省「夏の感染症対策のポイント」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html をもとに秋田県作成

検査キット・解熱鎮痛薬等の準備

- ✓ かかりつけ薬剤師・薬局にご相談ください。
- ✓ 体温計・日持ちする食料も用意しておきましょう。



連絡先の確認

- ✓ 体調不良時に備え、受診連絡先を確認して控えておきましょう。
- ✓ 受診を希望する場合には、事前に電話をしてから受診しましょう。
- ✓ 緊急時以外は、夜間休日を利用して受診しましょう。



【外出を控えることが推奨される期間】

発症日を0日目として5日を経過し、かつ症状が軽快後24時間を経過するまで

※10日間が経過するまでは、ウイルス排出の可能性があるため、マスクを着用する等、周囲への配慮をお願いします。

厚生労働省

新型コロナウイルス感染症相談窓口

9:00～21:00

※9月末で終了

☎0120-565-653

